シラバス参照

タイトル「**2016年度 教養科目シラバス**」、フォルダ「**2016年度 教養科目シラバスー「教養の森」科目群【科目群４】**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る　参照URL

科目名	西洋美術史		
担当教員	高橋 健一		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	月２	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	全学部・全学年 【美術史】取得者は受講不可		
科目名（英語表記）	Western Art History		
授業の概要・ねらい	この授業では、前近代、すなわち18世紀以前の西洋絵画について論じていきます。いまの日本とはまったくことなる文化のなかで創造された作品を、私たちはどのように理解すべきなのでしょうか。まずは、ギリシャ神話、キリスト教そして古代の歴史などからとられた物語はもちろんのこと、美術家たちをとりまく歴史的・思想的状況についても、知っておかなければならないでしょう。哲学、歴史あるいは文学など、ほかの人文科学関連の科目とあわせてとってみるとよいかもしれません（もちろん義務ではありませんが）。		

授業計画

回	内容
1	授業の概要
2	西洋美術史の流れI
3	西洋美術史の流れII
4	神話画I
5	神話画II
6	宗教画I（旧約聖書の主題）
7	宗教画II（新約聖書の主題）
8	宗教画III（礼拝像、その他の主題）
9	寓意画
10	その他の物語・歴史画
11	肖像画
12	風景画
13	風俗画
14	静物画
15	まとめと試験

到達目標	西洋伝統絵画を見るための基本的な知識を習得することを到達目標とします。
成績評価の方法	試験100%。最も重要な試験は第15回目の授業のなかでおこないます。それ以外にも、中間試験の形式で、複数回、試験をおこないます。それら中間試験の開催される回は予告しません。
教科書	とくにありません。
参考書・参考文献	授業のなかで適宜指示します。

履修上の注意 ・メッセージ	授業では毎回参考資料をお配りします。受講後はそれをもとに復習に努めてください。また受講者は、近隣の美術館・博物館に積極的に足を運び、作品を観てください。この経験が授業の理解を大きく助けます。
履修する上で必要な事項	
受講を推奨する関連科目	
授業時間外学習についての指示	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学習を求めます。
その他連絡事項	

戻る

Copyright (c) 2008 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.